



せんぼく

2010.4.1 NO. 55



もうすぐ一年生だよ

平成22年度施政方針（抜粋）政策の基本方針

平成22年度は、市民の皆様
に約束させていただいたマニ
フェストを着実に実行するた
め、職員一丸となって取り組み、
市民の目線で、市民のための効
率的かつ効果的な行財政運営に
努めます。

「明日を創る8つの約束」を
掲げ、多彩な経済活動を産み支
え、子どもたちの夢が叶う、高
齢者の笑顔が溢れる仙北市をつ
くるべく、全力で取り組んでい
きます。

自治経営は主権者である市民
の皆様を信じることから始
まるという信念のもと、大きく
次の三つの事項に取り組んでい
きます。

第1には、医療・福祉・防災
の強化、行財政改革の断行に
よって「市民の生活を守る」こ
と、特に最優先で医療再生に向
けた環境づくりを進めます。

また、人口減少や少子高齢化
が進展し、地域主権や道州制の

議論が進む中で、仙北市が今後
も持続的な発展をとげる仕組み
づくりが重要な課題であるとい
う認識から、市民と行政の距離
感を縮め、地域運営を地域に暮
らす市民の皆さんに担っていた
べく地域運営体の設置を促進し
ます。

第2には、産業育成・雇用拡
大による「所得の向上を図る」
こと、食品産業群の育成、マー
ケットの開拓、これらをプロ
デュースする総合産業研究所を
開設し、第1次産業の未利用の
地域資源を掘り起こし、生産・
加工・流通・販売の各ステー
ジで徹底支援するとともに、豊
かな自然資源を活用した新エネ
ルギー・新素材産業の可能性も
強気に探りながら、農業ビジネ
スなど他産業への参入を積極的
に進めます。

また、観光産業では角館と田
沢湖を統一ブランドとして育
て、国内は勿論、アジア地域な
ども商圏ターゲットに取り組ん
でいきます。特に、角館、
田沢湖畔、乳頭・田沢湖高
原・玉川・水沢等の温泉群
は、観光産業拠点特別区と
して再整備を図る準備を進
めます。

第3は、子育て環境の整
備、教育の充実、スポーツ
と文化振興による「次世代
の人材育成」です。安心して
子どもを産み、育てること
のできる環境づくりを多
面で持ち上げ、次世代を切
り開く市民の育成に向け、
知識や理念、理想を共有し
て、問題を解決していくた
めに、お互いが協力をして

いく問題解決型の教育システム
を構築します。

財政改革について、「最小の
経費で最大の効果を挙げる」重
要な視点は、歳出の抑制と並行
して収入の確保策をいかに講じ
るかという点です。歳出抑制に
は限界がありますが、歳入確保
策は知恵しだいで無限の可能性
を感じます。

具体的には、産業振興による
市民の担税力の向上、地域経済
に波及効果の高い住宅着工を促
進する独自支援策、魅力ある温
泉づくりを通じた入湯税の増収
策、また未利用施設など市有財
産の売却などにより、収入確保
を図っていきます。

これまで幾多の困難を乗り越
えてきた私たちの地域には、多
様性に富んだ風土と自主自立の
精神に基づく「結いの力」が今
も脈々と受け継がれています。
これを基本に、将来を切り開く
新たな合意づくりに取り組みた
いと考えています。

また、常に改革の意識を持ち
ながら、市民参加による市民の
ための市政を目指し、職員と力
を合わせ、仙北市のさらなる発
展に努めます。市民の皆様のご
理解とご協力をお願いします。



市民の皆様にお詫び申し上げます

市民の皆様、皆様にお詫びを申し上げなければいけない事案があります。広報せんぼく紙面で、まず謝罪をさせていただきます。

事案とは、平成 15 年度及び平成 16 年度に旧角館町の国民健康保険会計で行われた不適切な事務処理です。そのために国民健康保険普通調整交付金を国に返還しなければならない事態が生じました。もちろん事案の解決は交付金の返還に留まるものではありません。会計システムの適正管理から、全市役所職員の法令遵守観、行政モラルなどの意識改革にも及ぶことから、徹底した調査と検証、改善を行う覚悟です。

はじめに、国民健康保険普通調整交付金の返還に至るまでの経緯を説明します。問題点を指摘したのは会計検査院（国や政府関係機関の決算、独立行政法人等の会計、国が補助金等の財政援助を与えている地方公共団体の会計などの検査を行う独立機関）です。平成 20 年 11 月 17 日、仙北市で行われた会計実地検査において、旧角館町の国民健康保険税の調定額が根拠なく減額されている事例が見受けられるとの指摘を受けました。

その後、会計検査院の追加調査、市の独自調査（全ての関係諸帳簿との突き合わせ、当時の関係職員に対する聴き取り調査）などを行ってきましたが、調定額が減額された原因についての解明には至らず、会計検査院に対し、明確な根拠を示すことができませんでした。

根拠を示すことができなかった部分については、調定額の減額が行われなかったものとして収納率を算出し、国民健康保険普通調整交付金の再算定を行うこととなります。国民健康保険普通調整交付金は、被保険者数に応じて定められた収納率を下回った場合、その割合に応じて翌年度の交付額が減額されます。

旧角館町では収納率が 93% を下回った場合、国民健康保険普通調整交付金の額が 5% 減額されることになっていました。再算定の結果、平成 15 年度及び平成 16 年度の収納率が 93% を下回ることから、平成 16 年度及び平成 17 年度の交付額がそれぞれ 5% ずつ減額されます。返還額は、2 カ年分の 15,590,000 円、さらに受領の日から納付の日（平成 22 年 3 月 15 日）までの日数に応じ、年 10.95% の割合で計算した加算金の 7,528,307 円を加え、総額で 23,118,307 円となります。

交付金の返還相手先は厚生労働省です。同省からの通知にある返還理由は「国民健康保険税の調定額を減額すべき根拠がないのに減額し、善良なる管理者の注意をもって交付金の算定が行われていない」でした。市も調定額の減額根拠がない以上、国民健康保険普通調整交付金の減額を免れていたものと捉えられてもやむを得ない不適切な事務処理だと判断しました。

国民健康保険普通調整交付金は同会計で収支がなされていて、私的流用はありません。しかし書類の一部紛失などから、作為的だったと受け止められても仕方がない疑念が残り、市民と市役所の信頼関係が崩れそうな大変危うい事態と言えます。

会計検査院の調査は引き続き行われていますが、市役所自らが公正な行政体を目指して自己浄化を進める必要があります。そこで顧問弁護士などの指導をいただき、先ごろ市独自の調査委員会を立ち上げました。今後、職員からの聴き取りの拡大や外部関係機関などとの連携で真相の究明を急ぎます。

重ねてお詫びを申し上げます。本事案の重大性を深く自覚し、市民の皆様や国民健康保険の被保険者の信頼回復に努めながら、綱紀粛正と適正事務の遂行に全力を傾注します。

平成22年度 市の予算総額 350億円

一般会計 171億6,100万円
 特別会計 114億3,704万8千円
 企業会計 64億1,232万3千円

平成22年度の当初予算は、深刻な景気・雇用情勢が続く中、国の、地方に配慮した財政対策により、地方交付税及び臨時財政対策債が大幅に増額されることとなり、これまでの基金の取り崩しに頼らざるを得なかった収支不足は解消される見込みです。

予算編成にあたっては、仙北市総合計画の基本方針を踏まえ、まちづくりの第2章を力強く踏み出し推進する事業に予算の重点配分を行いました。

新年度予算について、その概要をお知らせします。

一般会計予算の状況（歳入総額171億6,100万円）

市税は、景気の低迷による市民税の落ち込みや観光客の減少による入湯税の減などにより8,021万円減の25億8,187万6千円、地方譲与税は、自動車重量譲与税の減額などにより3,000万1

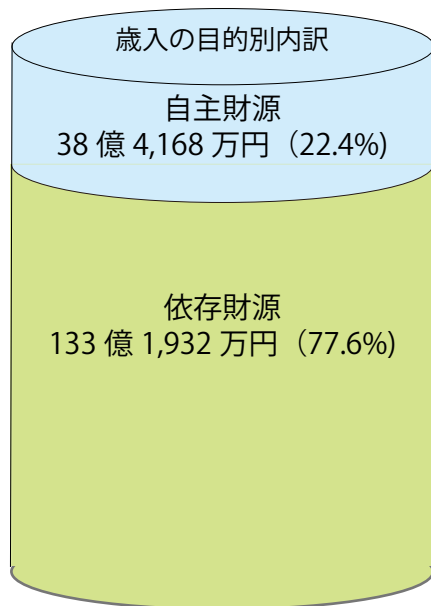
千円減の2億1,000万円となっています。しかし、地方交付税において、国の地方財政対策により普通交付税が5億3,000万円増の86億3,000万円となっています。

自主財源

市が独自に収納できるお金で、市民税、固定資産税などがあります。

依存財源

地方交付税や、国・県支出金、市債(借入金)などで、国や県に依存するお金です。



市税	25億8,187万6千円 (15.1%)
分担金及び負担金	1億0,368万8千円 (0.6%)
使用料及び手数料	2億6,470万8千円 (1.5%)
諸収入	8億5,314万3千円 (5.0%)
その他	3,826万5千円 (0.2%)
地方譲与税	2億1,000万円 (1.2%)
地方消費税交付金	2億7,000万円 (1.6%)
地方交付税	86億3,000万円 (50.3%)
国庫支出金	12億5,318万8千円 (7.3%)
県支出金	8億6,173万円 (5.0%)
市債	20億1,540万円 (11.8%)
その他	7,900万2千円 (0.4%)

(単位：千円)

会計名		H22年度	H21年度	比較増減
一般会計		17,161,000	18,254,000	▲1,093,000
特別会計	集中管理特別会計	4,657,800	4,758,000	▲100,200
	下水道事業特別会計	1,003,800	1,266,100	▲262,300
	集落排水事業特別会計	342,400	520,600	▲178,200
	浄化槽事業特別会計	113,500	95,500	18,000
	国民健康保険特別会計 事業勘定	3,831,900	3,687,600	144,300
	国民健康保険特別会計 田沢診療施設勘定	35,700	36,500	▲800
	国民健康保険特別会計 神代診療施設勘定	103,200	101,700	1,500
	老人保健医療特別会計	1,223	5,327	▲4,104
	後期高齢者医療特別会計	299,100	290,900	8,200
	介護保険特別会計	711,400	708,000	3,400
	生保内財産区特別会計	69,200	90,700	▲21,500
	田沢財産区特別会計	40,000	41,000	▲1,000
	雲沢財産区特別会計	3,325	3,254	71
	簡易水道事業特別会計	224,500	219,000	5,500
企業会計	病院事業会計	5,769,502	5,714,416	55,086
	温泉事業会計	36,406	39,392	▲2,986
	水道事業会計	606,415	746,354	▲139,939

(注) 企業会計については、収益的及び資本的支出の合計額

一般会計予算の状況（歳出総額171億6,100万円）

義務的経費においては、人件費で、職員給与費の新陳代謝などにより1億4,487万8千円減の38億4,754万7千円、扶助費で、子ども手当給付費の増などにより2億9,999万4千円増の18億4,435万3千円となっています。

また、投資的経費である普通建設事業費は、木質バイオマス施設建設事業の終了や神代小学校建

設事業の減などにより14億7,667万8千円減の12億6,821万5千円となっています。

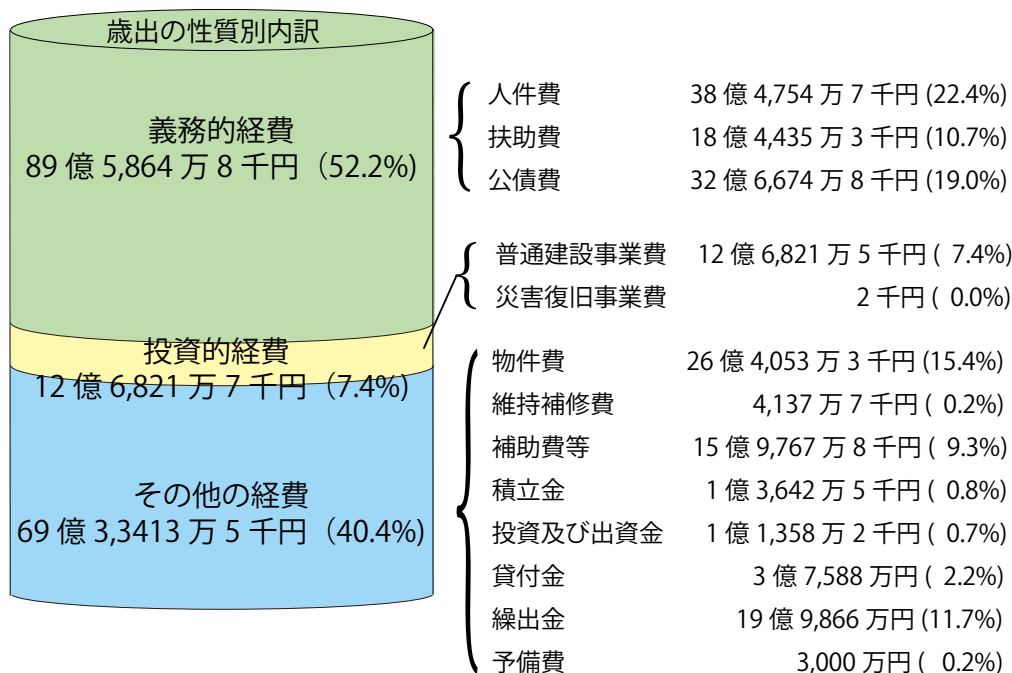
その他の経費として物件費は、緊急雇用・ふるさと雇用対策費及び木質バイオマス施設管理運営費の増などにより1億2,637万5千円増の26億4,053万3千円となっています。

義務的経費

人件費、扶助費、公債費の支出が義務付けられ、任意に削減できない経費です。

投資的経費

道路、橋、学校など将来に残されるものに支出される経費です。



新しく制定した条例・規則・要綱等（一部、抜粋）

条例・規則・要綱等名称	内容等（概要）	問い合わせ先
仙北市物品調達、業務委託等の市内優先発注に関する条例	市が発注する物品調達及び業務委託等の市内業者への優先発注に努め、仙北市内事業者の経営の安定化、人材育成、雇用の安定化等への取り組みを積極的に支援します。	政策推進課 TEL (43) 1112
仙北市病院事業医師等修学資金貸与条例	仙北市病院事業において医師等の業務に従事しようとする者に対し修学資金を貸与し、医師等の充実に努めます。 修学資金月額 医師20万円 一時金800万円 薬剤師6万円 一時金10万円 看護師等5万円 一時金10万円	政策推進課 TEL (43) 1112
仙北市公募型公共事業選定委員会設置要綱	市が行う公共事業（道路関係）の優先度や必要性について、市民の皆さんの意見を反映させるため、選定委員会を設置します。	建設課 TEL (43) 2294
仙北市民参加型インフラ維持整備事業資材支給要綱	市民の皆さんが参加し地域のインフラ維持整備を行う場合、維持整備に必要な資材を支給します。	建設課 TEL (43) 2294

平成 22 年度の主な事業

I. 将来ビジョンを描きます

将来ビジョン検討事業費（新規）
52 万円

総合計画の成果検証・調査を行い、その結果等に基づき、課題や住民ニーズを探るワークショップを設置し、将来ビジョンを検討します。

II. 所得を増やします

観光産業拠点特別区推進事業費（新規）30 万円

「角館」「田沢湖畔」「乳頭・高原・玉川・水沢」を観光産業の拠点として推進するための戦略会議を設置します。



低炭素化推進事業費（新規）
2,500 万円

仙北市環境保全センター、ごみ処理施設の屋根に 10KW 規模のソーラーパネルを設置して発電を行います。

緊急雇用等対策事業費（新規）
1 億 1,573 万円

国の緊急雇用関係の基金を活用し、臨時的・一時的つなぎ就業機会の提供及び安定的な雇用機会の創出を図ります。

（緊急雇用対策室）

緊急雇用助成金（新規）
650 万円

新規に労働者を雇用した事業主に対し、一定の要件のもとに雇用助成金を交付します。

（緊急雇用対策室）

緊急雇用維持支援事業費補助金（新規）750 万円

雇用する労働者を一時的に休業させた場合、休業等に係る手当の一部を補助し、解雇予防や雇用維持を図ります。

（緊急雇用対策室）

農業夢プラン応援事業費
2,128 万円

意欲ある担い手の経営をさらに発展させるため、多角化に向けた取り組みを総合的に支援します。

（農山村活性化課）

元気な仙北農業ステップアップ推進事業費（新規）200 万円

地域を担う農業者の育成を図り、新たに認定農業者等のステップアップを推進します。

（農山村活性化課）

“所得を生む玉手箱”総合産業研究所費（新規）379 万円

米、野菜、山菜等を原料に商品開発を行い、地場産作物の栽培需要を高めます。また、マーケティング業務を行い、売れる農林畜水産物の拡大を図ると共に、在来野菜や果実の種子確保、有望品種の試験栽培、適地選定

などを行い、市民の所得向上に努めます。



環境保全型農業推進施設整備事業費補助金（新規）100 万円

家畜排せつ物の適正処理と、良質な堆肥を耕種農家等に供給するため簡易堆肥舎を整備します。

（農山村活性化課）

木質バイオマス施設管理運営費（新規）3,461 万円

石油の代替エネルギーとして、木質チップを燃料としたシステムを稼動し、介護老人保健施設にしき園と西木温泉クリオンに熱と電気を供給します。



市有林造林保育費 1,300 万円

山地の保全と資産価値の増加を目的に、造林した秋田スギの保育並びに活用を図ります。

森林整備地域活動支援交付金事業費 3,362万円

計画的かつ一体的な森林施業の実施に不可欠な地域活動に対し、交付金を交付します。

仙北市推奨乾燥材利用促進事業費補助金（新規）400万円

仙北市内で生産された優良な構造用乾燥材の普及促進を図ります。（農山村活性化課）



仙北市商工会補助金 1,170万円

地域小規模事業者の指導団体としての商工会への補助金です。

東アジア観光宣伝・誘客事業費（新規）247万円

韓国・台湾などに出向き、受け入れ体制等について詳しい情報を発信し、宿泊まで結びつけた滞在型の誘客を図ります。

がんばれ合宿応援事業費（新規）226万円

仙北市内の宿泊施設を利用し、合宿・ゼミ等を行う高校・短大・大学の生徒または、学生の団体に補助し、宿泊数増を図ります。（観光課）

住宅リフォーム促進事業費補助金（新規）3,255万円

市民生活の向上及び地域経済の活性化を図るため、住宅リフォーム及び下水道接続に係る費用に対し補助金を交付します。（都市整備課）

Ⅲ. 医療を再生し福祉を充実します

医師確保対策事業費（新規）192万円

- ①関連病院及び関係機関への医師招へい活動を推進します。
- ②仙北市独自の魅力ある医師等修学資金貸与条例を創設します。

母子保健対策費 2,337万円

母性及び乳幼児の健康保持増進を図り、母子保健の向上を目指します。

健康増進事業費 3,452万円

市民の健康増進のため健康相談事業、集団検診事業（各種がん検診等）などの各種事業を行います。

大腸がん予防事業費

1,207万円

「大腸内視鏡検診の有効性評価のためのランダム化試験」の2年目にあたり、市民への研究参加を勧め、大腸がん死亡率の低減を目指します。

Ⅳ. 市民分権を進めます

地域運営体活動推進費交付金（モデル）（新規）500万円

市民、ボランティア、NPO法人等による地域運営体が決定する地域の活動に対し財政支援を行います。（政策推進課）

Ⅴ. 行政改革を断行します

みんなの庁舎検討事業費（新規）81万円

まちづくりの視点からの庁舎

整備検討を目的に、公募市民を含めた検討委員会を設置し、庁舎の役割、機能等について検討を行います。

Ⅵ. 次世代育成に力を注ぎます

大学等仙北キャンパス誘致事業費（新規）53万円

次世代の育成のため、より良い教育環境の整備を目的に、大学等キャンパスを誘致します。

明日の県立高校検討事業費（新規）60万円

市内の県立高校に関し、望ましい教育環境について検討することを目的に、公募市民を含めた検討委員会を設置し、学校施設のあり方、教育内容等について検討を行います。

複式学級指導支援員派遣事業費（新規）381万円

中川小学校と白岩小学校の複式授業を解消するための非常勤講師を各学校に派遣します。

神代小学校建設事業費

8,705万円

神代小学校改築工事を平成20年度から平成22年度まで3カ年計画で行っています。



神代小学校内

教育コンピューター推進事業費
1,777 万円

市内小中学校に教育用コンピューターを導入し、IT 授業を推進します。

西明寺中学校グラウンド建設事業費 2 億 746 万円

中学校教育環境の整備と学校開放による市民の健康づくりのため、西明寺中学校グラウンド整備を行います。

放課後児童対策事業費
1,388 万円

放課後児童クラブの 4 クラブ開設・運営を行います。

子ども読書活動推進事業費（新規）267 万円

子どもの読書活動を支援するため、学校図書館との連携を強化します。



Ⅶ. 生活を守る仕組みを強化します

地上デジタル難視聴整備事業費（新規）4,208 万円

地理的、地形的な条件により

地上デジタル放送を良好に受信できない地域を有線共聴施設で整備し、難視聴地域の解消を図ります。（総合情報センター）



農地・水・農村環境保全向上支援事業費 2,643 万円

農業者や地域住民を中心とし、一体となって資源や農村環境の保全活動に取り組みます。（農山村活性化課）



雪寒地域建設機械整備費
4,521 万円

冬期間における市民の通勤・通学路の確保と安全を守るため、除雪機械を更新します。

安心・安全道路維持整備費（新規）303 万円

歩行者が、安心して安全に散歩や散策ができるように、歩道の段差の解消や修繕等を行います。

道路新設改良費
3 億 3,136 万円

歩行者や交通量に配慮した安心・安全な市道の整備を進めます。

河川改良費 235 万円

市管理の河川の改修等で水害による被害を未然に防止するための整備を行います。

都市計画街路見直し事業費（新規）462 万円

市内の都市計画街路について、路線の有効性を検討し、長期未着手区間のある道路を見直し、道路網の点検を行います。

岩瀬北野線調査事業費（新規）432 万円

未完成区間（内川橋～横町橋）の事業実施に向けた調査を行います。

消防施設整備事業費
1,461 万円

老朽化の著しい小型動力ポンプ付積載車、小型動力ポンプを更新します。

公共下水道事業費（下水道事業特別会）2 億 6,372 万円

河川等の水質改善のため幹線管渠の整備を行います。



浄化槽整備事業費（浄化槽事業特別会計）4,478万円

河川等の水質改善のため浄化槽整備を行います。（下水道課）

西明寺地区簡易水道拡張事業費（簡易水道事業特別会計）（新規）6,740万円

西明寺地区簡易水道に隣接する田沢湖角館東前郷地区の一部に事業区域を拡張します。

Ⅷ. 市民参加で政策を実現します

地域カステップアップ事業費（新規）165万円のうち11万円

市長公約の実効性を担保するために、公約の項目ごとに市民や有識者などにより、達成度の検証・管理を行う「公約検証委員会」を設置します。

機構改革により組織再編されます

【21年度】会計を除く市長部局 7部29課+29所属機関

↓ ↓ ↓
【22年度】会計を除く市長部局 5部23課+31所属機関

再編となる部課（再編部課抜粋）

21年度の組織	22年度の組織
総務部 企画政策課 行政改革推進室 重点プロジェクト推進室 病院経営改革推進室 市民福祉部 福祉事務所 福祉施設民営化推進室	総務部 政策推進課 （総務班、行財政改革推進班、 病院・医療改革推進班） 企画振興課 （企画振興係、情報統計係、 地域交通支援係）
産業観光部 農林課 木質バイオマスエネルギー室 商工課 緊急雇用対策室 観光課	農林部 農山村活性課 総合産業研究室 観光商工部 商工課 緊急雇用対策室 観光課
田沢湖地域センター 総合窓口課 角館地域センター 総合窓口課 西木地域センター 総合窓口課	市民福祉部へ 各地域センターは課として存続 総合窓口課の名称を廃止 22年度から田沢湖地域センターの担当は、田沢地区、生保内地区となります。 神代地区については、それぞれの担当課へ相談願います。

平成22年4月より新たな国民健康保険税の軽減措置が開始されます

65歳未満の非自発的失業者に対する新たな国民健康保険税の軽減措置は、雇用保険の「特定受給資格者」と「特定理由離職者」の受給資格を有する国民健康保険被保険者を対象に、失業者本人の給与所得を100分の30に軽減して算定するものです。軽減期間は、「離職日の翌日の属する月から、その

月の属する年度の翌年度末まで」が対象となります。離職日の翌日の属する月が平成22年4月1日以前であっても、施行日以降の対象期間は国民健康保険税が軽減されます。

ただし、再就職して健康保険に加入する場合はその時点までとなります。

■対象者

失業に伴い健康保険を喪失した方または国民健康保険に加入していた方のうち、離職日の翌日において、65歳未満かつ公共職業安定所で雇用保険の受給手続きを行い、次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ①特定受給資格者 倒産・解雇等の理由により、再就職の準備をする時間的余裕なく離職を余儀なくされた方
- ②特定理由離職者 特定受給資格者以外の方であって、期間の定めのある労働契約が更新されなかったこと、その他やむを得ない理由により離職した方

※雇用保険受給資格者証「⑬離職年月日 理由」のうち、対象となる番号は11、12、21、22、23、31、32、33、34です。

■対象期間

制度が始まる前1年以内（平成21年3月31日から平成22年3月30日）に離職された方は、平成22年度に限り国民健康保険税が軽減されます。

対象期間	H 21年4月	H 22年4月	H 23年4月	H 24年4月	
離職日	H 20年度	H 21年度	H 22年度	H 23年度	H 24年度
H 20年度以前		離職日 H21.3.31			
H 21年度		離職日 H21.4.1～H22.3.30			
			離職日 H22.3.31		
H 22年度以降			離職日 H22.4.1～H23.3.30		
				離職日 H23.3.31	

■受付 4月1日以降に税務課、各地域センター及び各出張所で届け出を受け付けします。

■届け出時に持参していただくもの

- ①国民健康保険被保険者証 ②雇用保険受給資格者証 ③印鑑

注意 次の方々については、失業に伴う軽減措置の対象とはなりません。

- ①離職日の翌日において、65歳に達している方
- ②特定受給資格者または特定理由離職者となる条件は満たしているものの、公共職業安定所で雇用保険の受給手続きをしていない方
- ③失業軽減の対象となっていた方が再就職し、その後自己の都合によって離職し、国民健康保険へ再加入した方

■問合せ 仙北市税務課 市民税係 TEL (43) 1117

平成22年度から後期高齢者医療の保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに改定されることになっており、平成22年度から保険料率が変更されます。所得が一定以下の世帯の方に適用される保険料の軽減措置については、平成21

年度と同じ割合で継続されます。改定後の保険料率に基づく保険料額は、平成22年7月中旬頃に皆様に通知する予定です。

後期高齢者医療保険料の内訳

保険料額＝均等割額＋所得割額（所得－33万円×所得割率）

均等割額→県内の加入者全員に等しく納めていただく金額です

所得割額→加入者本人の所得に応じて納めていただく金額です

保険料率が
変わります

	平成21年度まで	平成22年度から
均等割額（所得割率）	38,426円（7.12%）	38,925円（7.18%）

均等割額の軽減措置（軽減割合は変更ありません）

世帯主及び被保険者の総所得金額等が下記の基準を超えない世帯	軽減割合	均等割額	
		H21年度まで	H22年度から
基礎控除額（330,000円）	8.5割	5,700円	5,800円
被保険者全員の年金収入80万円以下で、その他各所得がない	9割	3,800円	3,800円
基礎控除額（330,000円）＋245,000円×被保険者の数（世帯主である被保険者を除く）	5割	19,200円	19,400円
基礎控除額（330,000円）＋350,000円×被保険者の数	2割	30,700円	31,100円
後期高齢者医療制度加入前に家族の社会保険等の扶養家族になっていた方	9割	3,800円	3,800円

所得割額の軽減措置（軽減割合は変更ありません）

被保険者本人の総所得金額等	軽減割合
58万円以下（年金収入のみの場合は、153万円～211万円以下）	5割

保険料率の算定について

2年ごとに改定される保険料率は、「秋田県後期高齢者医療広域連合」が決定しています。市町村では、広域連合で決定した保険料率に基づき、保険料の通知や納付書を皆様に送付しています。

今回の保険料率改定では、医療費の増加等の要因

により、皆様に納めていただく保険料も引き上げられることになりました。算定の経緯については、広域連合のホームページで紹介していますのでご参照ください。また、保険料率改定に関する疑問・質問は、広域連合で受け付けています。

■問合せ 秋田県後期高齢者医療広域連合 業務課 TEL018(853)7155
 総務課 TEL018(838)0610
 仙北市民課 TEL(43)3307
 仙北市税務課 TEL(43)1117

■ホームページ <http://www.akita-kouiki.jp/> → 左枠「保険料について」内

奇跡のピアノの音色とともに

傷だらけだったボディは、美しい樺細工と新しい塗装を施して生まれ変わり、3月2日に神代小学校、3日には角館交流センターで児童や市民にお披露目され、奇跡の音色を奏でました。

このピアノは、昭和29年に小松小学校に納められ、学校統合により神代小学校へ引き継がれていたもので、新校舎建築に伴い処分される寸前に、市民有志の願いにより廃棄をまぬがれたものです。

お披露目コンサートでは、角館高校出身のテノール歌手 本田武久氏の歌と、秋田市出身の鳥居俊之氏のピアノ演奏により、歌と物語の朗読が披露されました。また、2日の開演に先立って小松小学校卒業生有志により、小松小学校校歌の斉唱も行われ、懐かしい思い出にひたっていました。



交通安全リーフレット配布事業

仙北市交通安全母の会(草薨良子会長)では3月4日、5日、8日の3日間、市内の各保育園と幼稚園を訪問し、4月から小学校に入学する園児他約400人を対象に、交通安全リーフレットの配布と紙芝居を上演し、交通事故防止のための呼びかけをしました。

これから、新入学・入園シーズンを迎えますが、市民の皆様も交通事故防止にご協力願います。



夢はソチ五輪！国体大回転競技優勝！

2月25日から28日に札幌市で行われた第65回国民体育大会冬季大会へ、角館高校スキー部から大回転競技へ6人(男子3人、女子3人)が出演し、向川桜子選手がみごと優勝しました。

練習の成果、努力が報われた結果であり、快挙です。

また、2009年度の県スポーツ賞の栄光賞として向川桜子選手が、優秀指導者賞として藤木剛監督が授賞されました。



おめでとうございます 白寿のお祝い

2月24日に坂本梅さんが99歳の白寿を迎えられ、市からお祝いと花束が贈呈されました。



平成21年度 仙北市スポーツ賞

功労賞 戸澤清(合気道)・藤川英(ゲートボール)・小松誠一(野球)・佐々木功(スキー)・田口寿栄〔故人〕(野球)

栄光賞 阿部大輔(馬術)・仲村清悦(馬術)・高藤久晴(ソフトテニス)・伊藤雅英(ソフトテニス)・斎藤ひさ子(登山)・向川桜子(アルペンスキー)・橋本竜太(馬術)・小山拓良(陸上)

奨励賞 藤原魁(陸上)・田川礼(空手)・田川颯(空手)・木元美禪(空手)・河原田悠(空手)・湯澤瑠奈(空手)・湯澤花梨奈(空手)・加藤清志(アルペンスキー)

特別賞 田口博(馬術)・船橋麻美(アルペンスキー)・小野千佳(アルペンスキー)・廣瀬孝尚(アルペンスキー)・大橋和倫(アルペンスキー)・石橋瑞翔(アルペンスキー)・藤村香菜子(馬術)・高橋愛美(馬術)

指導者賞 藤木剛(アルペンスキー)

■問合せ 仙北市体育協会

TEL (54) 3474

田沢湖公民館事業 市民生活講座

“自主学习グループへの発展を促し育成を図ります”
～楽しく学んで生きがいつくり～①新舞踊「和み会」

人生の夕暮れ時になっている者同士、少しでも楽しい時間をもちたいと集い「仲良く、楽しく、和やかに」をモットーとして「和み会」と名付けました。

壁塗り甚句から近藤進先生が創作した「新沼兼治さんの左官職人こね太郎」を練習しました。休み時間は出だしや衣装をどうするかなどの話に花が咲きます。前回の習ったことを忘れてたり、身体のあちこちに故障が起こっていても、踊ってみたら痛さも忘れ心地よい汗が流れてきました。

お互い仲よく集まってお話をして元気をもらったり、与えたりして、この講座を終了しましたが、この時間がやめられなくなりました。

〈21年度日誌から〉



台湾風ちまき（仙北市バージョン）作り教室

西木公民館では、西木保健センターを会場に台湾風ちまき作り教室を開催しました。

本場台湾風のちまきは少し脂っこい感じがするというので脂を抑えて、さらに地元の人々の味覚に合うように味付けを改良した今回のちまきは、簡単に家庭で作れるよう地元産のもち米など、市内で用意できる材料を使用して行いました。

具材の調理までは皆さん手際よく行っていました。具材を竹の葉に巻く作業に苦戦しているようでした。講師の指導のもと、終盤にはだいぶ慣れてきたようで予定よりも多くのちまきが出来上がりました。

蒸し上がったちまきを試食して参加者の皆さんはとても美味しいと感激していました。



西木公民館事業 ふるさと料理

太巻き寿し教室開催

冠婚葬祭で作ることが多い、太巻き寿しの飾り巻教室を開催しました。

講師は農協女性部などでご活躍の高橋佳子さん（西木町）です。

先生の手際の良さに参加の皆さんはため息混じりですが、やってみないと感覚がつかめないと、メモを取りながら練習しました。

心配な切り口は、写真のとおり。タンポポやさざんかがきれいに出来ました。



かくのだてフィルムコミッション

ロケーションだより

今回は、ドラマ「名探偵の掟」や、今月24日から放送される韓国ドラマ「アイリス」にエキストラとして出演した小松優美子さんに話をお伺いしました。

☆アイリスの印象は？☆

以前からイ・ビョンホンさんの大ファンでしたので、エキストラ出演の時に会話や握手まで出来て感激しました。また、お葬式のシーンでは、座った途端その場の雰囲気涙が流れてしまいました。



☆名探偵の掟の印象は？☆

主演の松田翔太さんは、クールなイメージの父 松田優作さんとは違い、とても気さくに話しかけてくれて、彼のこだわりの自転車の話で盛り上がりました。

☆読者の皆さんにひとこと☆

参加して良かったことは、エキストラを通していろいろな方と知り合えたことです。映画やドラマのロケを通じてこの地域の活性化を願っています。

*エキストラの方々の自然な演技がどのような映像になっているのか楽しみです。事務局では期待に添えるよう、より意義のある活動を続けたいと考えています。

■問合せ かくのだてフィルムコミッション

(仙北市観光課内) TEL (43) 3352

http://www.hana.or.jp/~film_com/

秋田内陸線 全線開業20周年記念式典

2月12日、秋田内陸線の全線開業20周年記念式典が北秋田市阿仁ふるさと文化センターを会場に約200人が出席して開催されました。

式典で若杉清一代表取締役社長は「内陸線の乗車人員は、少子高齢化や交通手段の多様によって厳しい状況ではあるが、沿線地域とともに価値を高め、内陸線が秋田名物とたたえられるよう魅力を育てていかなければならない。英知を結集し、地域の総力戦として挑戦したい。内陸線が今日あることを皆さんと喜び、明日あることを誓い、記念すべき今日共に新たな

出発をしまよう」などと式辞を述べました。

また、若杉社長以下社員一同による内陸線宣言が行われ「内陸線は徹底して安全にこだわります。内陸線は徹底しておもてなしを提供します。内陸線は皆様の笑顔と思いを、しっかり未来へつなぎます」などと声高らかに決意を表明しました。名前を公募していたクマのキャラクターに「森吉のじゅうべえ」と名付けられました。105件の中から斉藤珠美さん（由利本荘市）の作品が選ばれたもので、真っ赤な愛くるしい車体の人気応援キャラクター「ないりっ

くん」とともに広告塔として活躍が期待されます。

また、わらび座による応援メッセージが上演され会場から大きな拍手が贈られたほか、阿仁本社前ではサポーターによるミニライブステージや、沿線のお母さんたちによる鍋が振る舞われ全線開業20周年の節目を祝いました。

住民生活と観光振興のため、みんなの期待を乗せて元気に走り続けます！



(C) なこうしとしこ

これまで支援活動に貢献した団体に感謝状が贈呈されました。

(仙北市関係団体)

労働奉仕活動 秋田内陸線を守る会、(社)仙北市シルバー人材センター、仙北市立生保内中学校、(株)山庄建設

無人駅的环境美化活動 羽後太田、西明寺、八津、羽後長戸呂、松葉、羽後中里、左通、上桧木内、戸沢の各駅愛護会

駅の利便性向上及び美化奉仕活動 仙北市商工会女性部

がんばる！女性消防団

私は2月15日に、秋田ビューホテルで行われた「秋田県女性消防団ネットワーク会議」に参加しました。会議内容は報告発表会と講演で、茨城県阿見町消防団の女性4人による「Stop Drop And ROLL (とまって たおれて ころがって)」と題した、紙芝居を使った幼児向けの啓発劇が行われました。

子どもはもちろん、大人でも見ていて楽しく、わかりやすく、圧倒されるものばかりでした。

私の中で消防団とは、ただ火事ばかりというイメージがありましたが、この会議に参加することによって、いろいろな勉強になり、女性でも出来ることのあるのだと

思いました。そして、これからも地域の皆さんの役に立つことがあれば、がんばって行きたいと思いました。

なんとなくという気持ちから、私も、仕事、家事、子育てと、毎日忙しいけれども、消防団に入団し、地域の人たちとのさまざまな交流、そして出会い歩くということの喜びを感じています。

これからもいろいろな事を体験し、身につけてお役に立てたらと思っています。

仙北市の皆さん。もし火が出てもあわてないで

「Stop Drop And ROLL」

とまって たおれて ころがって

そして、仙北市の女性の皆さん。まだまだ女性消防団は入団を募集しております。

私たちと一緒に活動しませんか？

大石友子 (写真上段左)



新潮社から学習資料館へ寄贈された図書を紹介します

【単行本】

- 家族の勝手でしょ！（岩村暢子）
- 中国ゴールドラッシュを狙え（財部誠一）
- 居酒屋百名山（太田和彦）
- 隆慶一郎全集〈9～11〉（隆慶一郎）
- ぶれない男 熊井啓（西村雄一郎）
- 考えない人（宮沢章夫）
- 38億年 生物進化の旅（池田清彦）
- 身体の文学史（養老孟司）
- ファントム・ペイン（神永学）
- 寂滅の剣（北方謙三）
- 逆に14歳（前田司郎）
- 逆境を生きる（城山三郎）
- この世は二人組ではできあがらない（山崎ナオコーラ）
- 地上で最も巨大な死骸（飯塚朝美）
- 謎斬り右近（中路啓太）
- スギハラ・ダラー（手嶋龍一）
- ナニカアル（桐野夏生）
- シンメトリーの地図帳（マーカス・デュ・ソートイ）

【新書】

- ん 日本語最後の謎に挑む（山口謠司）
- アホの壁（筒井康隆）
- 日本の食欲、世界で第何位？（岡崎大五）
- おへそはなぜ一生消えないか（武村政春）

【文庫本】

- 好かれる技術（植木理恵）
- がらくた（江國香織）
- 左腕の誇り（江夏豊）
- ハイドラ（金原ひとみ）
- 人間の建設（岡潔／小林秀雄）
- エンキョリレンアイ（小手鞠るい）
- 海を見に行く（椎名誠）
- 黒い報告書2（『週刊新潮』編集部）
- 大きな熊が来る前に、おやすみ。（島本理生）
- セックス放浪記（中村うさぎ）
- プリズム（野中柊）
- オンリーワン（野口聡一）
- 桃色トワイライト（三浦しをん）
- 芸術脳（茂木健一郎）
- サカモト（山科けいすけ）
- 王国—その1 アンドロメダ・ハイツ
- 王国—その2 痛み、失われたものの影、そして魔法
- 王国—その3 ひみつの花園（よしもとぼなな）
- 独身手当（若林亜紀）
- ノストラダムス 封印された予言詩〈上・下〉
（マリオ・レディング）

田沢湖図書館 新着図書紹介

- 蒼き信長（安部龍太郎）
- テネシー・ワルツ（望月武）
- 和菓子でおやつの時間（片岡文子）
- キンドルの衝撃（石川幸憲）
- 海猫ツリーハウス（木村友祐）
- リスの窒息（石持浅海）
- デブでした（パパイヤ鈴木）
- 青森ドロップキッカーズ（森沢明夫）
- くらべない幸せ（香山リカ）
- 咲くやこの花（青木邦子）

今月のおすすめ



「覚悟」

葉害肝炎訴訟をきっかけに、政治の世界に飛びこむことになった著者。その選挙と、国会議員になってからの毎日を紹介しています。そして、若い人にも、もっと政治を身近に感じてほしいと訴えます。
（福田衣里子著 徳間書店）

「ころわんがはるみっけ！」

子犬が散歩にでかけると、てんとう虫や菜の花と出会います。絵本を読みながら、一緒に春を楽しめる1冊です。
（間所ひさこ著
ひさかたチャイルド）



4月の休館日

田沢湖図書館

5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）
29日（昭和の日）

学習資料館

5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）
29日（昭和の日）、30日（整理休館）

イベント交流館

5日（月）、12日（月）、19日（月）、26日（月）

仙北市議会議員一般選挙

任期満了に伴う仙北市議会議員一般選挙（定数22人）が、次の日程により行われます。

◇告示 4月4日（日）

◇投・開票 4月11日（日）

投票 市内21投票所において、午前7時から午後7時まで

開票 角館交流センターにおいて、午後8時30分から



◇期日前・不在者投票 4月5日から4月10日までに次のいずれかの方法により投票できます。

①期日前投票は、お住まいの地域に関係なく、いずれの投票所でもご利用できます。

投票所名	田沢湖庁舎	角館庁舎	西木庁舎	田沢出張所	神代出張所	桧木内出張所
投票時間	午前8時30分～午後8時			午前8時30分～午後5時		

※各出張所は、投票時間が午後5時で終了します。

②出稼ぎ等により滞在先で不在者投票を行う場合は、お早めに請求してください。

（市役所各庁舎及び各出張所の窓口にて請求書を準備しています。）

③不在者投票のできる病院等の指定施設に入院・入所されている場合は、その施設の担当者におたずねください。

④郵便投票証明書をお持ちの方は、4月7日までに請求してください。

◇入場券 4月3日に発送予定です。

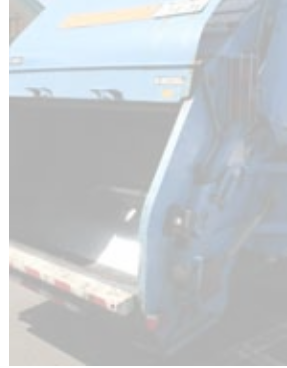
◇当日投票所

田沢湖地域		角館地域		西木地域	
投票区名	投票所名	投票区名	投票所名	投票区名	投票所名
田沢	田沢交流センター	北	市役所角館庁舎	上桧木内	紙風船館
石神	石神会館	南	角館総合病院	桧木内	桧木内小学校
武蔵野	武蔵野会館	東	角館交流センター	西明寺北	かたくり館
生保内	健康増進センター	西	角館中学校	西明寺南	西明寺小学校
瀧	瀧文化センター	中川	中川集落センター		
岡崎	岡崎生活総合センター	雲沢	雲沢集落センター		
神代	田沢湖福祉医療センター	西長野	西長野交流センター		
梅沢	森腰構造改善センター	白岩	白岩小学校		
卒田	卒田会館				



◇問合せ 〒014-1298 仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30
仙北市選挙管理委員会 TEL (43) 1150

春期粗大ごみ回収のお知らせ



「粗大ごみ」を次の日程で「回収」します。

ルールとマナーを守り、各集積所へ出してくださいようご協力をお願いします。

■日程・時間 午前8時までに各集積所へ出してください

地区／グループ	第1	第2	第3	第4	第5
田沢湖地区	4/26 (月)	5/10 (月)	4/22 (木)		
角館地区	6/22 (火)	6/2 (水)	6/15 (火)	6/15 (火)	6/2 (水)
西木地区	5/19 (水)	5/20 (木)	5/21 (金)	5/17 (月)	5/18 (火)

■出し方

◇粗大ごみには、マジック等で必ず町内名・集落名と名前を記入してください。

(未記入のものは回収できません)

◇可燃性粗大・不燃性粗大に分けて出してください。

◇ストーブ等、燃料を使用しているものは油や灰を完全に抜き取ってください。

◇じゅうたん、こたつ掛け等は幅1.2m以内に切断し、折りたたんで縛ってください。

◇ガラス、鋳物の部品、木製家具、木製建具等の金具は取り外してください。

◇小型家電品(掃除機等)のコードは付け根から切断し、切断したコードは不燃ごみ袋に入れ、不燃ごみの日に出してください。

◇ひっこし等で出る多量の粗大ごみは、廃棄物処理業者へ依頼するか、環境保全センターへ直接搬入してください(有料)

■市で回収できないもの

農機具類・バイク・車の廃部品等・温水器・ボイラー・ホームポンプ・モーター類・リヤカー・ドラム缶・長尺屋根トタン・旧型ミシン・ホームタンク・バッテリー・パイプハウスの骨組・ステンレス製品全般・浴槽

→ 鉄くず処理業者・販売店にご相談ください。

廃家電(ブラウン管テレビ・液晶テレビ・プラズマテレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・冷凍庫・衣類乾燥機)

→ 小売店又は家電リサイクルセンター TEL0120-537915にお問い合わせください。

廃パソコン → パソコン3R推進センター (<http://www.pc3r.jp>) TEL03-5282-7685または、メーカーにお問い合わせください。

古タイヤ → 販売店かガソリンスタンドにお問い合わせください。

燃料、オイルの入った缶・ガスボンベ・消火器・薬品類・農薬等 → 販売店で処理方法をご相談ください。

スプリング入りマットレス・ソファー・たたみ → 産廃業者か販売店にお問い合わせください。

※塩化系プラスチック(波ライト等)は、切断または砕いて不燃ごみ袋に入れ、不燃ごみの日に出してください。

「市で回収できないもの」の詳しい処分先については、下記にお問い合わせください。

仙北市環境保全センター TEL(54)3305

田沢湖地域センター TEL(43)1147

環境防災課(角館庁舎) TEL(43)3308

西木地域センター TEL(43)2200

広報せんぼくは、

1日号と16日号の

月2回の発行に

なりました。

田沢湖病院からお知らせ

4月1日から、秋山 博先生が副院長として着任し、常勤医3人体制です。

秋山先生は呼吸器が専門ですが、総合内科医として診療にあたる予定です。

今後とも、診療にご協力くださいますようお願いいたします。

また、今までの診療日等に一部変更が生じることがありますので、ご注意願います。

■問合せ

市立田沢湖病院事務局
TEL (43) 1131

市立角館総合病院から

市立角館総合病院の休日診療は、大曲仙北医師会との協定により、毎月1回(第4日曜日)、医師会からの派遣医師が診療にあたっておりますが、新年度からは大曲仙北広域市町村圏組合と大曲仙北医師会、市立角館総合病院の3者協定により、大曲仙北医療圏の休日救急連携事業として実施することとなりました。(当面は現在と同じ毎月1回とします。)

■問合せ 市立角館総合病院
総務企画課
TEL (54) 2111

医師や看護師として、将来、仙北市立病院(角館総合病院・田沢湖病院)に勤務しようとする学生の皆さんに修学資金を貸与します

今年度募集する職種は次の通りです。

医師 月額20万円(外に入学一時金として800万円を限度に加算)

薬剤師 月額6万円(外に入学一時金として10万円を加算)

看護師・臨床検査技師 月額5万円

(外に入学一時金として10万円を加算)

■返済の免除 卒業後2年以内にそれぞれの免許を取得し、貸与期間の3/2に相当する期間、仙北市立病院に勤務した場合。(例:4年間の貸与を受けた場合は、6年間市立病院に勤務)

※医師については、充実した研修ができ、認定医・専門医を早く取得できるよう、秋田大学医学部とタイアップした基本プログラムを設定しています。(秋田大学医学部勤務期間も返済免除の期間に算入)

■貸与金の返済 卒業後2年以内に免許を取得できなかった場合や、事情により仙北市立病院に規定通りの勤務が出来なかった場合は、利息を付して2年以内に貸与金を返済しなければなりません。

■問合せ 市立角館総合病院 総務企画課 TEL (54) 2111

笑学校イン角館総合病院

「笑いで元気に」をモットーに漫談などを披露しています。当日は、漫談や一人芝居などが盛りだくさんで皆さんを笑いの渦に引き込みます。皆さんおそろいでお出ください。入場は無料です。

■日時 4月18日(日) 13:00~15:00

■会場 市立角館総合病院

■問合せ 日本笑い学会秋田県幹事 じんせいていきらくだろう 人星亭喜楽駄朗
TEL 090 (5232) 8009
市立角館総合病院 TEL (54) 2111

平成21年度 仙北市男女共同参画推進事業

『家族で考えようワーク・ライフ・バランス』標語コンクール入賞作品

(敬称略)

最優秀賞

「当たり前」忘れずそえよう「ありがとう」 関マリ子〔角館町〕

優秀賞

認め合い 夫唱婦随・婦唱夫随の世の中を 黒坂源悦〔角館町〕

優秀賞

お互いを思いやる心で 立ち向かえば
その先に希望が持てる 社会が広がる 境田幹正〔角館町〕

審査員特別賞

家族全員が共同体 赤川和子〔角館町〕

春のクリーンアップ 田沢湖・西木地区一斉美化奉仕

- 日時 4月18日(日) 6:00～
- 作業内容 道路・水路等清掃、集落会館等公共施設周辺の清掃、その他の気付いた場所など
- お願い ①それぞれの集落やグループごとに方法を相談して清掃をお願いします。
②集めたゴミ等は、「集落のゴミ集積所」に置いてください。
③交通や危険箇所での作業には十分ご注意ください。
④上記日程で作業ができない場合は、集落等で日程を決めてください。
- 問合せ 仙北市環境防災課 TEL(43)3308
〔田沢湖地区〕田沢湖地域センター TEL(43)2200
〔西木地区〕西木地域センター TEL(43)1147



仙北市職員(看護師)募集

介護老人保健施設職員を募集します。

- 募集職種・人数 看護師1人
- 職務内容 看護業務及び介護業務
- 試験資格 昭和45年4月2日以降生まれで、看護師免許を取得している者。
- 受験手続 申込用紙は総務課及び角館・西木地域センターで配布しています。
- 受付期間 4月5日(月)から14日(水)の午前8時30分から午後5時まで総務課職員係で受け付けします。
- 試験日 4月22日(木)
- 試験会場 介護老人保健施設にしき園
(西木町門屋字屋敷田100番地)
- 問合せ 総務課 職員係 TEL(43)1111

「写真教室」生徒募集

西木公民館では5月より毎月1回「写真教室」を行います。フィルムカメラやデジタルカメラの撮影方法などで分からないことや、風景写真や子供のスナップ写真をもっと上手に撮影してみたいなど日頃の疑問を解決してみませんか？

- 開催日 毎月第3火曜日
18時30分～
- 会場 西木公民館
- 持ち物 お持ちのカメラ(フィルム・デジタルどちらでも)、自分で撮影した写真
- 講師 あおば写真 高橋覚さん
- 申込み 5月7日(金)まで
- 問合せ 西木公民館
TEL(47)3100



展示作品募集中!

田沢湖総合開発センターには、写真や手芸などの作品が多数展示されております。ぜひ、お立ち寄りください。

また、作品をお持ちよりいただければ展示します。

- 問合せ 田沢湖公民館
TEL(43)1061

神代小学校備品払い下げ

神代小学校改築完成に伴い不用となった備品を無償で払い下げします。ご希望の方は申し込みください。

- 払い下げ備品 生徒用椅子
他(木製棚類・調理台等)
- 収納場所開放 4月16日(金)午前10時～午後4時まで収納場所の旧校舎・管理棟を開放します。
- 申込締切 4月23日(金)午前10時
- 申込方法 神代小学校新校舎1F職員室にある用紙に必要事項記載し、学校に預けてください。ただし、土・日及び4月21日は除かせていただきます。
- 払い下げ許可 4月28日(水)までに電話連絡します。
- 備品持ち出し期間 許可後5月7日(金)まで持ち出してください。持ち出し希望日は許可連絡時確認します。
- 担当課(問合せ) 仙北市教育委員会 教育総務課
TEL(43)3381
FAX(54)1727

平成22年度 住民健（検）診の予定について

集団検診

6月～7月	胃がん検診、子宮がん・卵巣腫瘍検診、乳がん検診、骨粗鬆症検診
7月～9月	特定健診（メタボ健診）、後期高齢者健診、生活機能評価、一般健診、大腸がん検診、結核検診、肺がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検査

特定健診については仙北市国民健康保険加入の方が対象です。

また、この健診は内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病予防のための健診ですので、通院や治療中の方も対象になりますので受診されるようお勧めします。

健診の受診案内（詳しい内容や日程など）については、地区の健康づくり推進員を通じて、5月頃の配布を予定しています。健診の対象年齢に該当する方に全員にご案内します。

詳しくは、後日配布されるお知らせをご覧ください。

市の国民健康保険以外に加入している被扶養者の方の特定健診については、各医療保険者から受診券が発行される予定です。会社等にお尋ねください。

※協会けんぽ（旧社会保険）加入の40歳以上75歳未満のご家族の方（被扶養者の方）は集団検診会場で特定健診を受けることができます。

協会けんぽ発行の受診券と保険証、自己負担金をご持参ください。

詳しくは協会けんぽ秋田県支部保健グループ（TEL018-883-1893）

病院検診 がん検診は健康保険の種類にかかわらず、仙北市民で対象年齢の方は受診できます。

	子宮がん・卵巣腫瘍検診	乳がん検診	肺がん検診
対象年齢 （※年度年齢）	20～39歳の方と40歳以上で偶数年齢の方	40歳以上で偶数年齢の方	40歳以上の方
検診期間	6月3日（木）～11月29日（月） （月曜と木曜の週2日）		5月13日（木）～11月25日（木） （木曜の週1日）
当日受付時間	12:00～12:45		15:00～15:30
予約受付期間	5月10日（月）～11月22日（月）		4月8日（木）～11月18日（木）
予約受付時間	9:00～15:00（検診日の1週間前まで）		
料金	1,500円	1,000円	2,000円

※仙北市国保加入の方、70歳以上の方、生活保護受給者、非課税世帯証明書持参の方は無料

※年度年齢…平成22年4月1日から平成23年3月31日までに達する年齢

市立角館総合病院での検診です。

予約は病院の医事課（54）2111（内線122）へ

※人数に制限がありますので、予約受付を早めに締め切らせていただく場合もあります。



■問合せ 仙北市保健課（55）1112

40歳になったら検診を受けよう!

仙北市民だけが受けられる、お得な大腸がん検診をご存じですか?

平成22年度
検診スタート!!

今、大腸がんが日本人に大変増えています。その原因は食生活の変化などいろいろな要因が考えられますが、確かなことはわかっていません。ただし、検診による早期発見、早期治療でその多くは治ることがわかっています。

秋田県の大腸がん死亡率が全国第2位であることを重く見て、仙北市では昨年より大腸がん検診事業（「大腸がん検診の研究(比較試験)」）に取り組んでいます。

この事業は、仙北市民の大腸がんによる死亡を少しでも減らすことを目的とし、**対象年齢の仙北市民の方は、無料で大腸がん検診を受けていただくことができます。**

昨年度、**40歳を迎えてこの事業の対象になられたみなさん**には、**4月上旬に本検診事業のご案内を送付**させていただく予定となっています。この機会にぜひ大腸がん検診を受けましょう！（詳しくは下記へお問い合わせください）

■4月の検診日程

月日	項目	受付時間	受付場所
4月13日(火)		午後4時	西木保健センター
4月20日(火)		午後7時	健康管理センター(角館)
4月22日(木)		午後7時	田沢湖総合開発センター

※受診するには**事前の予約**が必要です。

※予約、詳細お問い合わせは、下記までお願いします。

●対象は、**40歳～74歳の男女**です。

●検診は**無料**です。

※健康保険証の種別にかかわらず「大腸がん検診の研究(比較試験)」に参加いただいた方は無料です。



「仙北市民福祉部 健康管理センター」

TEL.0187-55-1112

月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日・年末年始を除く)

子宮頸がんは予防できます ヒトパピロームウイルスワクチンを接種しましょう

市立角館総合病院産婦人科 後藤 薫

子宮頸がんはヒトパピロームウイルス（HPV）の感染により起こります。このウイルスには多くの型がありますが、その中で最も発がん性が高いと言われるHPV16型、18型に対するワクチンの接種が始まりました。当院でも受け付けています。

子宮頸がんは、近年、20代、30代という比較的若年の女性で増加しており、性交開始年齢の低下がその要因と考えられています。今回発売されたワクチンは、すでに感染している人のウイルスをなくす作用がないため、10歳から30歳くらいの性交経験がない女性が最もよい適応です。効果は約20年持続

すると言われています。もちろん、性交経験があっても、HPV16、18型に感染していない人には有効です。

しかし、全ての発がん性HPVに有効なわけではないので、性交経験がある女性は、年1回の子宮頸がん検診を受けてください。

早期に発見できれば子宮を摘出せずに治療することも可能ですが、進行した場合は、救命困難な場合もありますし、治療にかかる費用は高額で、精神的、肉体的負担も大きなものです。ご自身はもちろん、お子さんのためにもワクチン接種をお勧めします。しかし、副作用もありますので、接種時に詳しく説明します。

初回、初回から1カ月後、6カ月後の3回の接種が必要で、費用は1回15,750円（消費税込み）です。お申し込みや接種法については、当院産婦人科外来（平日12時まで）または小児科外来（平日17時15分まで）に電話（54-2111）でお問い合わせください。

将来、子宮頸がんを大幅に減少させ、本人はもちろん、医療費用の削減にも有用なワクチンですが、高額ですので、由利本荘市や潟上市では市が助成することになっています。仙北市についても助成について協議中です。

秋田内陸線の持続的運行に向けた4者基本合意

今年2月、秋田内陸縦貫鉄道と県、北秋田・仙北両市は、今後の秋田内陸線の運営についての基本合意に調印し、秋田内陸線の長期的な存続にむけ安全対策工事に取り組んでいくことになりました。

老朽化したレール交換や車両の改修などを県が行い、会社は毎年の赤字を2億円とする削減計画に取り組むとともに、赤字が2億円に達することができない場合は、運行本数の削減等も行うとしており、今後は、県、両市が一体となり沿線の地域再生と内陸線の活性に向けた取り組みを強化することになりました。

【基本合意の概要】

①会社の経営目標

- ◇22年度までに赤字2億円以内を目標とする。
- ◇24年度までに赤字2億円を達成できない場合は、運行本数の削減など経営の抜本的な見直しを行う。

②基本的な役割分担

- ◇会社は収支改善並びに鉄道の安全運行の確保を担う。
- ◇両市は運営費補助のほか、住民利用・観光利用の促進を図る。
- ◇県は老朽施設(橋りょう、軌道、車両等)の大規模改修を行うほか、両市への財政支援、広域観光の推進に努める。

③会社への運営費補助等

22～24年度は現行どおり赤字2億円を負担する。

[県(1億円)+2市(1億円)+※基金(2億円を越えた部分)]

25年度以降は公的負担2億円で運営する。

両市の負担は0.5億円増となる。[県(0.5億円)+2市(1.5億円)]

④鉄道施設等の大規模改修

県は22～29年度にかけて次の改修事業を行う

- ◇安全性調査により、早期の改修が望ましいとされた箇所
- ◇軌道、トンネル、橋りょう等のうち、著しく劣化し大規模な補修が必要な箇所
- ◇車両の大規模改修

費用負担

大規模改修に必要な費用は、約19億円で、国補助を除いた残りの分を県と※基金で負担(各1/2)する。

※基金=秋田県が管理する「秋田内陸縦貫鉄道運営助成基金」



最大30万円補助!

仙北市住宅リフォーム促進事業

住宅の増改築・リフォーム工事に対し(県事業と合わせ)、工事費の15%・最大30万円を補助します。更に、下水道へ接続する場合は10万円がプラスになります。

■申込期間 4月1日～平成23年3月31日(市では、この事業を3年間継続します)

※補助条件等の詳細はお問い合わせ、または市ホームページをご覧ください。

■問合せ 仙北市都市整備課
住宅公園係
TEL(43)2295

仙北市推奨乾燥材
利用促進事業費補助金

市が推奨する乾燥材を使用して、市内に家屋等を新築する方に補助金が交付されます。

新築を検討している方は、7月末まで下記に照会してください。

■問合せ

仙北市農山村活性化課 林務係
TEL(43)2207

■概要

対象建築工事 新築

(リフォームは対象外)

申請者 市内に新築する方

対象施工者 市内に主たる営業所を有する工務店等

補助金の額 1棟 上限20万円
(建築に要した推奨乾燥材価格の30%相当額)

条件 構造材において、市が推奨する乾燥材を使用すること。

西明寺地区デマンド型（予約制）乗合タクシー試験運行の期間延長

3月末日までの実施予定でしたが、9月30日まで延長します。利用実績によって、それ以降の本格運行を検討することとしています。

■**運行日** 9月30日までの、月～金曜日（ただし祝日は運休）

■**運行路線**

小渕野線（5便/日） 西木庁舎前～（小渕野方面）～西木庁舎前
 小山田線（5便/日） 堀之内～西木庁舎前

■**予約・問合せ** 合資会社花場タクシー（運行委託事業者）

TEL（53）2131

※ご利用ガイド（運行ダイヤ、運行経路、利用方法を分かりやすく紹介）を、沿線地域全世帯に配布していますが、市企画振興課、市西木地域センター、（資）花場タクシーでも配布しています。



3地域審議会から地域課題解消のための提言書が提出される

市では、地域の均衡ある発展のために、町村合併の際に旧町村ごとに地域審議会を設置しています。この度、3つの地域審議会から、2年間の任期期間に各地域の課題を抽出し協議・検討した内容がまとめ上げられ、門脇市長に提言されました。主な内容は次のとおりです。

角館地域審議会

タイトル「農山村活性化について」

サブテーマ「集落の健全化」「農業と観光の連携」

課題・提言 農山村活性化課の創設、耕作放棄地の斡旋による再利用化、空き店舗の直売所化斡旋、桜並木駐車場近辺での農産物直売所の設置、市民の意識改革の喚起、1集落1品運動の推進、都内修学旅行の誘致及び受け入れ体制の整備等

田沢湖地域審議会

タイトル「農業と観光の振興」

課題・提言 救急指定病院の復活、観光2次アクセスの整備、田沢湖畔等の遊歩道整備、国鱒資料館の建築、総合体育館の整備、調理人と農業従事者との交流、イベントの見直し

西木地域審議会

タイトル「農林業と観光」

サブテーマ「グリーンツーリズムの推進や事業連携による地域活性化」

課題・提言 ドブクロ特区の活用、空き家未売物件の市維持管理、種苗交換会の招致、グリーンツーリズムの推進、農家レストランの戸数増加、漬物・食品加工用の加工所の提供、西木地区の物産協会の復興、森林交流体験の維持拡大

市では、各地域審議会の提言を受けて、平成22年度の新規事業として、総合産業研究所の創設、体験型・滞在型観光推進拠点の設置、地域運営体によるコミュニティビジネス育成など、観光産業と他産業の連携強化に取り組むことになりました。

各地域審議会からの提言書は、市のホームページに掲載していますのでご覧ください。

「リン」を無償配給します

汚泥再生処理センターで回収されたリン「せんぼくさくら」を、今年度も市民の皆様へ無償配給します。是非ご利用ください。

■**配給団体** 仙北市認定農業者協議会 会長 藤村 隆清

TEL（47）3003

■**配給場所** 仙北市西木町小渕野字曲屋43番地

■**配給日時** 毎月1日と15日の8:00～10:00

■**搬出方法** 袋詰めされてませんので、各自で空の肥料袋20キロを持参ください（お一人様20キロを上限とします）。

■**問合せ** 環境保全センター

TEL（54）3305

※注意 使用の際には、リンのみでの使用では生育しませんので、他の混合肥料と合わせて使用してください。



人間ドック受診助成制度

仙北市国民健康保険では、病気の早期発見・早期治療に役立てていただくため、人間ドックの助成を行っております。

■対象者

- ◇仙北市国民健康保険加入者であり、年齢が当該年度で40歳以上75歳未満（後期高齢者医療対象者除く）の方
- ◇前年度までの国保税を完納されている方

■助成金額 1人21,000円を限度とします（年度内で1回のみ）

■受診医療機関 市立角館総合病院、市立田沢湖病院、仙北組合総合病院

受診希望の方は、直接医療機関へ予約をしてから助成金の申請を行ってください。窓口で受診日の確認をします。

■募集期間 4月1日～平成23年3月31日まで

人間ドックを受ける方は特定健診を受診する必要はありません。（定員を超えると締め切れる場合がありますのでご了承ください。）

■持参するもの 国民健康保険証、印鑑

■受付場所 仙北市役所各庁舎窓口、各出張所窓口

※申請せずに受診された方でも助成を受けることができます。

印鑑・領収書・金融機関の通帳を持参し、手続きしてください。

■問合せ 仙北市市民課 国保年金係 TEL（43）3307

消火栓放水試験の実施

市では市内に504箇所の消火栓を設置しておりますが、かなり古い消火栓もあることから、災害時に不具合が無いように、今年度から段階的に放水試験を実施予定です。

4月は、火災予防運動期間中（4日～10日）の、午後1時頃～4時の間に実施しますのでご協力ください（1日に10カ所程度）。

■問合せ

仙北市環境防災課

交通防災係

TEL（43）3308

仙北市企業局

TEL（54）2388

角館消防署

TEL（54）2302



仙北市公募型公共事業選定委員会委員の募集

市では、建設課が所管する公共事業（道路関係）の事業箇所選定及び優先順位の設定に、市民の意見を反映するため、委員の公募を行い市長が委嘱し、その審査した結果を市長に提言し、次年度の予算に反映させることを目的とした仙北市公募型公共事業選定委員会を設置します。

その委員を次のとおり募集します。

■応募資格 市に在住する20歳以上の市民（男女は問いません）

■募集人員 角館、田沢湖、西木地区 各2名 計6名

■申請書類 所定の用紙による。（用紙は建設課及び各地域センターにあります。市ホームページからダウンロードもできます。）

■募集期日 4月1日（木）から30日（金）8：30～17：00まで

■応募方法 所定申請用紙に必要事項を記入し、建設課及び各地域センターへ持参いただくか、郵送も可とします。
また、メールによる応募も可とします。

※郵送の場合は、「公募型公共事業選定委員会」と封書に明記してください。

※メールアドレス kensetsu@city.semboku.akita.jp

■その他 応募者多数の場合は市で申請書類にて選考いたします。

選定委員会は年2回開催を予定しております。

■問合せ 仙北市建設課 監理係

TEL（43）2294 FAX（47）2166

〒014-0592 仙北市西木町上荒井字古堀田47番地



子育て支援センター 4月の予定

保育園に入園していないお子さんと、日ごろ子育てをしているお母さん、お父さんなどどなたでも参加できます。

なお、準備の都合上、参加される方は前日まで各保育園へご連絡ください。

お問い合わせ

生保内保育園	(43)	1025
神代保育園	(44)	2502
かくのだて保育園	(53)	2918
にこにこ保育園	(47)	2525
ひのきない保育園	(48)	2345

生保内保育園

「だしっこルーム」9:30~11:30

14日(水) はじめましての会

21日(水) 体を動かしてあそぼう

28日(水) 身体測定

・好きなあそびをしよう

角館保育園

「いちごルーム」9:30~11:00

4月の予定はありません

ひのきない保育園

「さくらんぼルーム」9:30~11:30

22日(木) 保育園であそぼう

神代保育園

「わいわい広場」9:15~11:30

20日(火) はじめましての会

27日(火) 身体測定・作ってあそぼう

にこにこ保育園

「なかよしひろば・はいはいひろば」

9:30~11:30

28日(水) 保育園であそぼう

ひとり親家庭の日常生活支援事業

ひとり親家庭等の方で、生活環境が変わり日常生活を営むのに支障が生じたり、一時的に生活援助、保育サービスが必要な方に生活を支援する家庭生活支援員を派遣します。

■対象 ひとり親家庭や寡婦の方

■支援内容

【生活援助】各家庭に出向き、家事やその他日常生活を支援します

【子育て支援】支援員の家や児童館などで保育を行います

■負担基準

利用世帯の区分	負担割合	利用者の負担額(1時間あたり)	
		子育て支援	生活援助
生活保護世帯、市民税非課税世帯	なし	0円	0円
児童扶養手当支給水準の世帯	1割	70円	150円
それ以外の世帯	2割	150円	300円

子ども手当制度が創設されます

■支給対象 中学校修了前までの子どもを養育する方

■支給額 子ども一人につき月額1万3千円(所得制限なし)

※制度の詳細は5/1号に掲載予定です。

※子ども手当の対象となる子どもがいる世帯には、後日お知らせします。

■問合せ 仙北市福祉事務所
長寿子育て課

TEL(43)2280

ひとり親家庭を支援 家庭支援員の募集

市では、ひとり親家庭を支援して下さる方を募集しています。

詳しい内容、協力してくれる方は長寿子育て課までご連絡ください。

■家庭生活支援員の業務

- ①乳幼児の保育 ②児童の生活指導 ③食事の世話 ④住居の掃除 ⑤身の回りの世話
⑥生活必需品等の買物 ⑦医療機関等との連絡 ⑧その他必要な業務

■問合せ・申込 仙北市福祉事務所 長寿子育て課 総務企画係 TEL(43)2280

スポーツ少年団に入ろう！

仙北市にはスポーツ少年団が33団体あります。

入団を希望する方は、各単位団の申込方法により申し込みしてください。

主な活動内容 ○ミニバスケットボール ◎野球 ☆柔道 △陸上 ◆アルパンスキー
 ◇サッカー ■ソフトテニス ●剣道 ▲クロスカントリースキー
 ★水泳等 □バドミントン ▼バレーボール

団名	対象者	担当者	連絡・問合せ	申込方法・締切日
活動場所	活動日		活動時間	
◎角館マックス	角小3年～6年	米澤 久	090-7322-9174	6 / 30 まで左記へ
角小グラウンド	週4日		平日 16:30～18:30 休日 9:00～11:00	
○角館ミニバスケットボールクラブ	角小3年～6年	田口 穂積	55-2188 (角館小)	4 / 30 まで左記へ
角小体育館	火・木・金・日の週4日		平日 16:30～18:30 休日 9:00～11:00	
▲生保内XC ジュニア	小学1年～中学3年	鈴木 勇	43-3811 (自宅)	随時、左記へ
生中グラウンド・生小体育館	冬季…冬休みと土・日の週4日		090-2609-6149	
スポーツセンタークロカンコース	夏季…週1～2日基礎練習		平日 15:30～17:30 休日 9:00～11:00	
●有隣館角館道場	小学1年～小学6年	黒澤 昇	53-2504 (職場)	随時、左記へ
角館武道館	火・水・金		19:00～20:30 小学低学年 19:45 まで	
◎中川ドリーマーズ	小学2年～6年	戸澤 信彦	55-4685 (自宅)	随時、左記へ
中川山村広場・中小体育館	週4日		平日 16:00～18:00 休日 9:00～11:00	
○中川ガールズ	小学1年～6年	黒澤 広志	55-4107 (自宅)	随時、左記へ
中小体育館	水・木・金・土		平日 17:00～19:00 休日 9:00～11:00	
▲角館クロスカントリー	小学1年～6年	菅原 孝	090-2959-3938	6 / 18 まで学校の 連絡調整担当者へ
スポーツセンター他	冬季 土・日・祝		9:00～11:00 13:00～15:00	
◎白岩ベースボールクラブ	小学2年～6年	根布谷 隆	53-2482 (白岩小)	随時、学校の連絡調 整担当者へ連絡
白小グラウンド・体育館	火・水・金・日		平日 16:00～18:00 休日 9:00～11:00	
○白岩ミニバスケットボール	白小2年～6年	高橋 達	53-3881 (自宅)	4 / 30 まで左記へ
白小体育館	月・火・木・金		平日 17:00～19:00 休日 9:00～11:00	
◇FC角館セレジェスタ	園児～小学6年	石郷岡 日登美	55-5645 (自宅)	随時、左記へ
角小グラウンド	週3～4日 休日 9:00～11:00		平日 16:30～18:00…園児～小学3年 平日 18:00～20:00…小学4年～6年	
○角館ブラザーズミニバスケット ボールクラブ	小学1年～6年(男子)	進藤 郁子	080-3148-7067	随時、左記へ
角小体育館 東地区公民館(旧 東小体育館)	月・水・金・土		平日 17:30～19:30 休日 8:30～10:30	
★きたうらアクア	小学1年～6年	藤元 幸紀	080-1840-7754	随時、左記へ
雲然トレーニングセンター 西長野交流センター	月…雲然トレーニングセンター 金…西長野交流センター		月…18:00～19:00 金…18:00～19:30	
☆角館 ^{やわらじん} 柔人クラブ	小学1年～高校生	戸澤 敏之	53-3633 (自宅)	随時、左記へ
角館武道館	毎週火・金		19:00～21:00	
△角館陸上	小学1年～6年	藤田 勝雄	54-3552(自宅兼FAX)	6 / 20 まで左記へ
角館南高グラウンド	5～10月…第2・4土 8・9月…毎週土 1・2月…土曜4回スキー		9:00～11:30	
◆角館ジュニアアルパンスキー	小学1年～中学3年	新山 仁	54-2220 (職場)	随時、左記へ
田沢湖スキー場他	シーズン中30日位 冬・春休・土日		9:00～11:00 13:00～15:00	

団名	対象者	担当者	連絡・問合せ	申込方法・締切日
活動場所	活動日		活動時間	
●角館有隣館	中学1年～3年 月～金	木元 哲	53-2411 (角館中) 平日 16:00～18:00	随時、学校の連絡調整担当者へ
角中剣道場	土・日、大会等で活動日有り		休日 9:00～11:00	
☆田沢湖慈愛館	小学1年～6年	佐藤 長繁	090-2980-3226	随時、左記へ
神代武道館	水、土		平日 19:00～21:00 休日 13:30～15:30	
◎田沢湖イーグルス	小学1年～6年	堀川 貴吉	43-1117(職場)	随時、左記へ
生小グラウンド・体育館他	週4日(高学年) 1年～3年は週2回(土、日)程度		平日 16:00～18:00 休日 9:00～11:00	
○生保内イーストウインズ	小学1年～6年	佐藤智恵美	48-2100(職場)	学校の連絡調整担当者へ
生小体育館	火・木・金・日		平日 16:30～18:30 休日 9:00～11:00	
●田沢湖志成館道場	小学1年～高校生	田口 和美	43-0886(自宅)	随時、左記へ
生保内武道館	火・木		19:00～21:00	
○神代ミニバスケットボール	神小1年～6年	藤村 里美	080-6036-5637	4 / 30まで学校の 連絡調整担当者へ
神小体育館	火・水・金・土 (月曜日1～3年の低学年・基礎練習)		平日 18:00～20:00 休日 18:00～20:00	
◎神代若鮎野球	小学3年～6年	津嶋 博幸	090-3362-0022	5 / 31まで学校の 連絡調整担当者へ
神小グラウンド・体育館	火・木・土・日		平日 16:00～18:00 休日 9:00～11:00	
◆田沢湖ジュニアスキー	小学1年～6年	鈴木みゆき	090-7667-3135	5 / 31まで左記へ
田沢湖スキー場	冬季 冬休みと土・日		平日 9:00～11:00 休日 9:00～11:00	
◇田沢湖FCサッカー	小学1年～6年	高橋 吉一	43-2296(職場)	随時、学校の連絡調整担当者へ
生保内公園サブグラウンド 生保内・田沢市民体育館他	火・木・土 (火)18:30～20:30 (木)15:30～17:30 (土)9:00～11:00			
△生保内ジュニアRC	小学2年～中学3年	村岡 正志	090-2797-8091	6 / 25まで学校の 連絡調整担当者へ
生小・中グラウンド他	夏季 指導者の休日に合わせて (平日2～3日、休日1日)		平日 16:00～17:30 休日 9:00～11:00 (16:00～18:00)	
■田沢湖サンスキッズ	市内に通う小学1年～6年	伊藤 雅英	43-0398(自宅)	5 / 14まで学校の 連絡調整担当者へ 以降随時、左記へ
市営コート・生保内市民体育館	毎週土		夏季 9:00～11:00 冬季 12:00～14:00	
▲神代クロスカントリー	神小2年～6年	神代小学校 内	44-2115(神代小)	5 / 31まで学校の 連絡調整担当者へ
神小グラウンド・体育館 スポーツセンタークロカンコース	冬季 月・木・土・日		平日 15:00～17:00 休日 9:00～11:00	
▼きたうらバレーボールジュニア	小学4年～6年 (小学2・3年14人限定)	佐藤 隆信	090-6626-2186	6 / 30まで左記へ
神代市民体育館 健康増進施設(クリオン体育館)	火・金…神代市民体育館 土…健康増進施設(クリオン体育館)		平日 18:00～20:00 休日 13:00～15:00	
□仙北市パドミントンJr.	小学1年～中学3年	戸嶋 昌子	55-5800(自宅)	随時、左記へ
生保内・田沢市民体育館	月…生保内市民体育館(冬季第2,4日)		平日 19:00～21:00 休日 9:00～11:00	
西木健康増進センター	火…西木健康増進センター 木…神代市民体育館(第3土・夏季第2,4日)			
○西明寺ミニバスケットボール	小学4年～6年	齋藤 洋	47-2398(自宅)	5 / 31まで左記へ
西小体育館	水・木・金・土		平日 17:00～19:00 休日 9:30～11:30	
○桧木内ドリーム	小学1年～6年	菊地 典子	48-2322(自宅)	随時、左記へ
桧小体育館	月・火・水・金		16:00～18:00	
◎桧木内ペアーズ	小学2年～6年	浅利 欣也	48-2237(自宅)	随時、左記へ
桧小グラウンド	週4日		平日 16:30～18:30 休日 9:00～11:00	
◎西明寺野球クラブ	小学2年～6年	鈴木 幸栄	080-1823-4214	随時、左記へ
西小グラウンド	週4日		平日 17:00～19:00 休日 9:00～11:00	

■問合せ 仙北市教育委員会生涯学習課内 仙北市スポーツ少年団事務局

TEL (43) 3383 FAX (54) 1727

国民年金だより ー退職(失業)による特例免除制度ー

厚生年金に加入していた方が20歳以上60歳未満で退職(失業)すると、市区町村役場で国民年金の第1号被保険者になるための手続きを行い、平成22年度は月額15,100円の保険料を納めることになります。

一方、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

免除制度を利用すると、保険料を納めなくとも、免除された期間は次のように扱われます。①老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給資格期間の25年に算入されます。②老齢基礎年金の2分の1の年金額が保障されます。③障害基礎年金・遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。



退職(失業)時の特例免除制度

また、免除申請する年度またはその前年度に退職(失業)した方は、特例免除制度を利用できます。この特例免除では、通常は審査の対象となるご本人の所得の状況を除外して審査が行われます。ただし、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められないことがあります。

※退職には自己都合退職も含まれます。

手続き

特例免除の申請には、住民票のある市区町村役場へ「国民年金保険料免除申請書」を提出(郵送可)する必要があります(申請書は市区町村役場または年金事務所(旧社会保険事務所)にあります)。

手続きに必要なものは、①年金手帳または納付書など基礎年金番号がわかるもの、②認め印(本人が署名する場合は不要)、③失業していることを確認できる公的機関の証明の写し(雇用保険受給資格者証、離職票等)となっています。

被扶養配偶者の方

厚生年金加入者の20歳以上60歳未満の被扶養配偶者の方は、配偶者の退職(失業)によって、国民年金の種別が、第三号被保険者から第一号被保険者にかわり、保険料の納付義務が生じます。

この被扶養配偶者だった方も、配偶者の方が右の退職(失業)時の特例免除に該当すれば、同時に免除申請をすることによって、免除が認められることになっています。

なお、免除された期間については、10年以内に「追納」をして、老齢基礎年金の年金額を増やすこともできます。

免除制度と追納制度の詳細については年金事務所にご相談ください。

手作り灯り教室

心癒されるオリジナルのミニミニサイズの卓上の灯りを、紙で手作りしてみませんか?

■日時 4月17日(土)
13:30~16:30

■募集人数 5人

■場所 田沢湖総合開発センター

■費用 材料代1,000円

■指導 花田恵
(創作工房はなた)

※はさみをご持参ください。

※3日位前までに連絡ください。

■問合せ 花田恵
TEL(43)1770

スキルアップセミナー

第二種電気工事士筆記試験準備講習

■期日 5月11日・12日・
18日・19日の4日間

■定員 20人

マシニングセンタ(加工作業)講習(新人対象)

■期日 5月12日(水)・13日(木)の2日間

■定員 5人

技能検定(家具製作)対応木工継手加工技術講習

■期日 5月12日(水)・6月16日(水)・17日(木)の3日間

■定員 3人

ゼロから学ぶホームページ作成講習

■期日 5月13日(木)・14日(金)の2日間

■定員 10人

■時間 9:00~17:00

■対象 現在お勤めしている方

■受講料 無料
(テキスト代別途)

■会場・申込・問合せ 大曲技術専門学校 民間訓練支援室
TEL0187(62)6321

4月の心配ごと相談

社会福祉協議会による心配ごと相談です。

8日(木) 13:00～16:00

社会福祉協議会角館支所

14日(水) 13:00～16:00

神代出張所

15日(木) 10:00～12:00

社会福祉協議会西木支所

21日(水) 13:00～16:00

田沢湖総合開発センター

22日(木) 13:00～16:00

社会福祉協議会角館支所

■問合せ 仙北市社会福祉協議会 TEL(52)1624

自衛官募集

一般幹部候補生

■試験期日 5月15日(土)

■受験資格 20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大卒(見込み含む))

一般曹候補生

■試験期日 5月22日(土)

■受験資格 18歳以上27歳未満(高在生除く)

■受付期間 5月10日(月)まで

■問合せ 自衛隊秋田地方協力本部大仙地域事務所

TEL0187(63)1313

手塚治虫氏のご子息が初の来県

手塚眞講演会

「手塚治虫がアトムに託したもの」

■日時

4月17日(土)

13:00～

■会場

たざわこ芸術村

わらび劇場

■問合せ

TEL(44)3939



撮影者：坂口綱男

春の全国交通安全運動

新入学児童等に対する交通ルールの理解と交通マナーの習慣付けを指導するとともに、本格的な高齢社会への移行に伴う高齢者の交通事故情勢に的確に対応するため、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とする。

■期間 4月6日(火)～15日(木)

■交通事故死ゼロを目指す日

4月10日(土)

■運動の重点

- ①全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ②自転車の安全利用の推進
- ③飲酒運転の根絶

仙北市交通安全対策協議会・仙北市交通安全協会・仙北警察署



第3セクターイベント情報

花葉館 TEL(55)5888 FAX(53)3337

春の特別企画「小桜舞子ディナーショー」

■日時 4月29日(木) 19:00開演 18:00お食事

■会場 ひでこの間 ■料金 お一人様5,500円

花見祭 花葉館花見スペシャルランチ 4月1日(木)～15日(木)

グラウンド・ゴルフ コース認定取得しました!(会員募集中)

■4月の大会予定

17日(土) 会員限定月例大会 参加費500円

29日(日) 仙北市長杯 参加費1,000円

西宮家 TEL(52)2438

北村公正 日本画作品展 4月10日～14日

小林伸子 おしゃれな着物リメイク 4月17日～18日、28日～30日

赤川和子 押花展 4月23日～25日

雪ん子の会 パッチワーク展 4月24日～25日

アトリエフェスタ 笑顔の暮らし“絵手紙、はがき絵”展

4月27日～5月9日

クリオン TEL(47)2010 FAX(47)2304

「温泉三昧湯治プラン」好評につき4月15日まで延長

2泊3日でお一人様8,800円

歓送迎会・オードブルご予約承ります(送迎のご相談もお気軽に)

田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」

TEL(43)2424 FAX(43)3835

4月10日(土) 9:00 リニューアルオープン!

全館営業(夏季営業)を開始。ランチバイキングも再開します!

できましたっ！「認知症なんでも相談所」

4月1日から大曲仙北地域の「地域密着型介護サービス事業所」(認知症対応型共同生活介護(グループホーム)、小規模多機能型居宅介護、特定施設、認知症対応型通所介護)に、自宅で認知症の高齢者を介護する方などの悩みや問題を解決するための手助けをする相談窓口「認知症なんでも相談所」が、地域との結びつきを重視した事業運営の一環として、設置されました。

窓口では、認知症介護の研修を受けた職員が、認知症に関すること、介護に関することの相談に対応しますので、困ったときや悩んだときは、ひとりで抱え込まずに、まずはお近くの相談所にご相談ください。

相談の内容によっては、地域包括支援センター、医療機関、福祉事務所など適切な機関への取り次ぎや紹介などの援助も行います。

仙北市
「認知症なんでも相談所」
設置事業所一覧
(平成22年4月1日現在)

■問合せ

介護保険事務所
TEL 0187
(86) 3913
仙北市包括支援センター
TEL (43) 2283

サービス種類	番号	事業者名・住所	電話番号	相談方法
			受付時間	
グループホーム	1	グループホーム桐花荘	44-3037	電話・来所
		田沢湖小松字荒床3 3- 1	月～金 9:00-17:00	
	2	田沢の家	43-9004	電話・来所
		田沢湖生保内字上清水6 9 8	月～金 9:00-17:00	
	3	グループホーム花みづき	55-5272	電話・来所
		角館町白岩下西野1	月～日 9:00-17:00	
	4	ピアホームかたくりの里 (特別養護老人ホーム清流苑)	58-2100 (清流苑)	電話・来所
		西木町松木内字高屋9 1- 1	月～金 10:00-16:00 祝日不可	
	5	グループホームたんぼぼ	52-2540	電話・来所・訪問
		角館町藪田別当村2 1 1	月～日 10:00-18:00	
	6	グループホーム優優	43-3077	電話・来所・訪問
		田沢湖生保内字街道ノ上3 6- 8	月～金 8:30-17:00	
特定施設	1	有料老人ホーム ふれあいの家	44-3877	電話・来所・訪問
		田沢湖卒田字荒町4 9- 7	月～金 9:00-17:00	

介護保険事務所からのお知らせ

介護保険料が年金から特別徴収(天引き)されている皆さんへ～仮徴収について～

平成22年度介護保険料の徴収(仮徴収)が4月支給の年金から開始されます。

仮徴収とは 介護保険料は住民税の課税状況等によってその年度に納める金額が決まります。住民税は6月に決定となるため、介護保険料の年額の確定は7月になります。そのため、4月・6月・8月は確定保険料での徴収ができませんので、前年度の年額をもとにした仮の保険料での徴収となります。このことを仮徴収といいます。

※該当する方には4月上旬に仮徴収額のお知らせを発送しますのでご確認ください。

※7月に介護保険料の年額が決まった後は、年額から仮徴収額を差し引いた額を10月・12月・2月に支給される年金から3回に分けて徴収(本徴収)することになります。

仮徴収	4月	今年2月の保険料と同額が特別徴収(天引き)されます。
	6月	前年度の年額をもとに仮徴収額(4月から8月分)が年額の約半分となるように計算した額が特別徴収(天引き)されます。
	8月	
本徴収	10月	7月に決定した年額から仮徴収額を差し引いた額を3回に分けて特別徴収(天引き)されます。
	12月	保険料段階が前年度から変わると本徴収で調整されるため、仮徴収と比べ金額が大きく変わる場合があります。
	2月	

※65歳以上で、介護保険料が年金から特別徴収(天引き)されていない方は年額の決定後、7月中旬に送付される納付書で納めることとなります。(口座振替を申し込んでいる方は口座から引き落としになります)

■問合せ 介護保険事務所 保険指導班 TEL 0187 (86) 3911

仙北市福祉事務所 長寿子育て課 TEL (43) 2281

地域密着型サービス開始予定事業者への説明会

今年の9月から24年3月まで下記の事業の開始を予定している事業者を対象とした説明会を行います。

- 指定予定サービス
1. 夜間対応型訪問介護
 2. 認知症対応型通所介護（介護予防を含む）
 3. 小規模多機能型居宅介護（介護予防を含む） 4カ所程度を予定
 4. 認知症対応型共同生活介護（介護予防を含む） 1ユニット9床
 5. 地域密着型特定施設入居者生活介護 18床

■日時 4月14日（水）14：00～ ■場所 大仙市役所 仙北庁舎3階 大会議室

※参加予定の場合は4月12日（月）まで期限厳守のうえ事業者名、事業開始希望サービス名、参加者名、電話番号を明記し、下記宛FAXにてご連絡ください。

■申込・問合せ 介護保険事務所 事業監査班

〒014-0805 大仙市高梨字田茂木10番地 大仙市役所仙北庁舎3階
TEL0187（86）3913 FAX0187（86）3914

介護保険サービス施設整備に係る補助金説明会

市では、次のサービスについて新たに指定（予定）される事業者に対し、補助金の交付を検討しています。上記説明会終了後、引き続き補助金説明会を行います。（市毎の開催となります。）

- 対象施設
1. 小規模多機能型居宅介護（介護予防を含む） 2事業所
 2. 認知症対応型共同生活介護（介護予防を含む） 1事業所

■整備期間 平成23年度内

小規模多機能型居宅介護とは 自宅からの「通い」「宿泊」自宅への「訪問」を日々の状況によって柔軟に組み合わせることができる総合的なサービスです。

認知症対応型共同生活介護とは いわゆるグループホームのことです。共同生活をしながら介護や支援、機能訓練を受けられるサービスです。

■問合せ 仙北市福祉事務所 長寿子育て課 長寿いきがい係
TEL（43）2281 FAX（47）2116

行政相談所の開設（4月）

相談無料、秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

14日（水）13：00～16：00 神代出張所

21日（水）13：00～16：00 田沢湖総合開発センター

※行政相談所開設日以外でも、常時電話で行政相談委員が相談に応じます。

田沢湖地区

田沢湖生保内字水尻7

難波輝子 TEL（43）0782

角館地区

角館町七日町34

大楽進 TEL（53）2690

西木地区

西木町上桧木内字中泊97

小西範子 TEL（49）2154

■問合せ 仙北市総務課 総務係 TEL（43）1111



PR活動の様子

警察署で扱う運転免許事務

運転免許手続きは、コンピューター運用時間内に処理する必要がありますので、受付時間を確認のうえ、手続きをしてください。

【更新・再交付申請・申請取消・運転経歴証明書交付申請】

■受付時間

8：30～12：00

13：00～16：00

【記載事項変更】

■受付時間

8：30～16：00

（土、日、祝日、年末年始の手続きは出来ません）

■問合せ 仙北警察署

TEL（53）2111

戸籍の窓口から

2月届出分・敬称略

人口の動き 2月 (前月比)			
人口	30,685人 (-36)	出生	14人
(男)	14,398人 (-17)	死亡	36人
(女)	16,287人 (-19)	転入	30人
世帯数	10,810世帯 (-2)	転出	44人

お誕生おめでとう

氏名	(保護者)	住所	氏名	(保護者)	住所
藤田 ゆあ	(真二)	生保内字男坂	小松 楓果	(真徳)	西野川原
加藤 悠愛	(岳)	生保内字上堂田	中村 柚希	(豪)	小勝田松ヶ崎
千葉 美空	(泰久)	潟字一ノ渡	佐々木 珀飛	(誠)	小勝田中川原
高橋 杏奈	(伸哉)	田沢字高屋	伊藤 将愛	(博明)	西長野月見堂
戸澤 蒼	(真)	上菅沢	阿部 秀侍	(善幸)	雲然上町屋
加賀谷 寧玖	(泰志)	上菅沢	小木田 翔馬	(和義)	八割塩手沢
櫻田 千俐	(悟)	上菅沢	清水 さくら	(貴之)	西明寺字荒町東

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所	氏名	年齢	住所
下総 広之	(51)	生保内字牛沢	三浦 芳郎	(85)	岩瀬下夕野
大河 リツ	(75)	生保内字武蔵野	鈴木 重一郎	(59)	岩瀬
檜尾 久子	(50)	生保内字武蔵野	田村 四郎治	(83)	岩瀬
五十嵐 壽一	(91)	生保内字武蔵野	井上 修司	(75)	岩瀬町
田口 リサ	(66)	生保内字男坂	石垣 良悦	(67)	田町上丁
田口 禮信	(71)	生保内字水尻	堀井 洋	(90)	川原寺前
三浦 修三	(98)	生保内字船場	佐藤 順	(84)	小勝田中川原
三浦 盛悦	(85)	潟字大沢	阿部 幸子	(76)	雲然荒屋敷
石崎 ミチ	(86)	小松字羽根ヶ台	辻 未吉	(86)	八割西ヶ沢
藤村 八郎	(87)	岡崎字鳥居野	辻 ユキ	(87)	八割字八割
齋藤 秀一	(80)	岡崎字元鎌川	鎌田 キクノ	(94)	白岩前郷
佐々木 エシ	(86)	神代字街道北	澤田 菊治	(94)	菌田大久保
伊藤 久二子	(87)	上菅沢	津嶋 サタ	(93)	広久内舟場
佐藤 リヨ	(89)	中菅沢	猪本 清一	(82)	西明寺字松木台
鈴木 フミ子	(82)	岩瀬下夕野	猪本 榮一郎	(96)	西明寺字梨子木台
佐藤 辰男	(69)	岩瀬下夕野	田口 綾子	(74)	西明寺字荒町東
高井 よし糸	(79)	岩瀬下夕野	門脇 サツ	(74)	小山田字沢口

善意 ありがとうございます

2月受付・敬称略

角館寿楽荘へ・・・

天理教仙北北部婦人会 代表 大友 和子

社会福祉協議会へ・・・

赤坂 イミ (西明寺字佐曾田)

佐藤 義直 (中菅沢)

堀井 英俊 (川原町寺前)

八柳 郁雄 (山根町)

茶たての清水を守る会 青柳 征

田沢湖高原町内会 会長 佐々木 幸司

1	木	
2	金	健康づくり体操教室〔柴田〕 (健康管理センター)
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	母子手帳発行(健康管理センター) 予防接種〔ポリオ〕(田沢湖健康増進センター)
7	水	健康づくり体操教室〔気功〕(田沢湖健康増進センター・健康管理センター)
8	木	3歳児検診(健康管理センター)
9	金	サークル〔3B〕(健康管理センター)
10	土	刺巻水ばしょう祭り(5月4日まで)
11	日	市議会議員選挙
12	月	予防接種〔BCG・三混〕 (西木保健センター) 母子手帳発行・子ども解放日 (健康管理センター)
13	火	乳児相談〔7カ月・12カ月〕 (健康管理センター)
14	水	予防接種〔ポリオ〕・特保栄養教室② (健康管理センター)
15	木	10ヵ月児健診(健康管理センター)

16	金	健康づくり体操教室〔柴田〕 (田沢湖健康増進センター)
17	土	角館の桜まつり(5月5日まで) 八津鎌足かたくりの郷開園(予定) (5月3日まで)
18	日	
19	月	
20	火	予防接種〔BCG・三混〕 (田沢湖健康増進センター) 母子手帳発行(健康管理センター)
21	水	健康づくり体操教室〔気功〕 (田沢湖健康増進センター)
22	木	1歳6ヵ月児健診(健康管理センター)
23	金	2歳児歯科健診・サークル〔柴田〕 (健康管理センター)
24	土	
25	日	
26	月	母子手帳発行・子ども解放日 (健康管理センター)
27	火	予防接種〔BCG・三混〕 (健康管理センター)
28	水	サークル〔気功〕(健康管理センター) 特保栄養教室① (田沢湖健康増進センター)
29	木	昭和の日
30	金	4ヵ月児健診(健康管理センター) 健康づくり体操教室〔3B〕 (田沢湖健康増進センター)

目次	施政方針	2	後期高齢者医療	11	市役所からのお知らせ	18～25
	お詫び	3	トピックス	12～14	スポーツの紹介	26～27
	22年度予算	4～5	図書ノススメ	15	情報最前線	28～31
	22年度の主な事業	6～9	市議会議員選挙	16	戸籍	32
	国保税軽減措置について	10	粗大ごみ回収のお知らせ	17	市のこよみ	33

編集 仙北市総務課 014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地 ホームページ <http://www.city.semboku.akita.jp>
TEL 0187(43)1111 FAX 0187(43)1300 印刷 株式会社 松本印刷

介護のことなら、私たちがお手伝いします。

居宅介護支援事業所 県南

介護について一人で悩まず、お気軽にご相談ください

ケアマネジャーが、ご本人やご家族のご要望をお聞きしながらケアプランを作成し、サービス事業所との連絡調整をします。

TEL 0187 **52-1280** 担当/藤井純子

デイサービス若杉

笑いの絶えない若杉に遊びに来ませんか？

利用される皆様お一人ずつのペースにあわせた時間を、思い思いに過ごすことができます。

TEL 0187 **52-2600** 担当/鈴木千春

県南訪問介護事業所

ホームヘルパーがお手伝い！

- ・退院後、家庭での介護
- ・トイレや入浴の補助
- ・食事の準備、後片付け
- ・病院への付き添い 等

TEL 0187 **52-1280** 担当/太田恵美子

県南入浴サービス

ご自宅のお部屋で入浴できます！

浴槽を積んだ車で伺い、看護師を含むスタッフ3名が入浴に関する全てのお世話を致します。

TEL 0187 **52-1280** 担当/鈴木絵子



温かい心とやさしい手
サポートセンター若杉

<http://www.kennan-cs.co.jp/index.html>

(有)県南ケアシステム 仙北市角館町上菅沢 2-18 TEL.0187-52-1280

サポートセンター若杉	●県南訪問介護事業所	●県南入浴サービス	●グループホームすまいる中仙
●居宅介護支援事業所 県南	●県南家政婦紹介所	●ショートステイ若杉	●ケアプラン大曲
●デイサービス若杉	●有料老人ホーム若杉		●サポートセンターかまくら
			●有料老人ホームかまくら
			●ホームヘルプかまくら

TEL.0187-52-1280 TEL.0187-52-1280 TEL.0187-52-1280 TEL.0187-56-4400 TEL.0187-86-3888 TEL.0187-52-2600 TEL.0187-52-2600 TEL.0182-38-8218

EICHI ACH 英智学館

4月1日~
17日まで

新規塾生募集中!!

2時間 無料体験 個別授業実施中!

ご希望であれば
英智学館に入塾

体験授業の流れ

電話にてご予約!

カウンセリングにてお子様の学習状況の確認!

体験授業時間割決定

2時間体験授業実施

体験授業終了後、学習力カウンセリングにて、今後の勉強の指導!

通常授業おすすめコースはこちら

新小6 おすすめ コース	中学英語 先取りコース	週60分コース	月謝	8,750円(教材費込)
		週120分コース	月謝	17,115円(教材費込)
新中1 おすすめ コース	新中1生 英語&数学 先取りコース	週120分コース	月謝	17,640円(教材費込)
		週180分コース	月謝	18,060円(教材費込)
新中2 おすすめ コース	学校内容 予習コース	週120分コース	月謝	17,640円(教材費込)
		週180分コース	月謝	18,060円(教材費込)
新中3 おすすめ コース	実力テスト 対策コース	週120分コース	月謝	19,740円(教材費込)
		週180分コース	月謝	29,610円(教材費込)

2010年度 合格速報

高校
大曲高校 14名
角館高校 8名
横手城南高校
大曲工業高校
大曲農業高校 他

おめでとうございます!

大学
岩手大学 (工学部・農学部)
福島大学
創路公立大学 他

※高校生対応教科 ●数学I・II・Ⅲ/A・B・C ●英語 ●古典 ●理科(化学・物理・生物)

新規入学特典

- 入会金10,500円が**無料!** (この時期のみの特典です!!)
- 4月分の授業料**半額割引!**
- 英智学館オリジナルトートバッグ・進学情報誌・文房具セット・駄菓子セットプレゼント!!



英智個別指導スクール 大曲駅前校
TEL 0187-62-5735
大仙市大曲通町 2-26
E-mail: omaga@eichi.gr.jp



英智学館 角館駅前校
TEL 0187-55-1416
仙北市角館町上菅沢 402-9
E-mail: kakumura@eichi.gr.jp